

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町 8 - 18
労働会館第2ビル
TEL 052 - 871 - 5433
FAX 052 - 871 - 5618
e-mail airouren@lilac.ocn.ne.jp
http://www.airouren.gr.jp
発行人 見崎徳弘

第84号 2000年4月10日

万博開催の是非は県民投票で

あなたも受任者(署名あつめる人)に

申し込みは各組合へ 5月14日まで

受任者は署名期間中いつでもなれます



支援ありがとう

第二菱名で働く七人の労働者が企業閉鎖・全員解雇を強行したことに、地位確認と未払い賃金の支払いを求めて闘っていた建交労第一菱名分会争議は、三月一六日、名古屋地裁で勝利和解しました。和解内容は①退職金と解決金の支払い②新たに工場を設立した時の優先雇用などです。宮城実分会書記長の喜びの声を紹介します。

たたかいが山を動かした！

仲間の支援がありました。

第二菱名争議

大勝利！

豊橋市職労

ただいま

受任者 1,019人



大風の吹く中、豊橋駅前での署名行動(3月25日)

万博署名

組合員

みんなが

受任者に

三月一五日、万博の是非を問う直接請求署名が始まって早くも中盤にさしかかりました。実現する会の三月三十一日の記者会見では、受任者一万一千人、署名四万九千筆と発表されました。各組合では、県政を変えるチャンスと、組合員と家族はもれなく署名を。みんなが受任者に」と取り組みがすすめています。

民の暮らしに関わる補助金カット。間接的に「自分たちにも影響があるのでは」と組合員の中にも少しづつ運動の意義が広がっていきました。学習会は繰り返し繰

力持ちも 出始めています

地域にも出ます

繰り返し 学習会をしました

「組合員全員が受任者に」大胆な方針を立てた執行委員会は、職場ごとに全員が参加できるように昼休み、夕方の学習会をおこな

直接請求署名は初めての経験。初めは、戸惑いもありました。学習会では、県財政が崩壊寸前なのに、なんで万博なんや」という素朴な疑問も出ました。加えて県職員の賃金カットや住

り返してりくみました。二月九日には、滋賀県職労の辻委員長を呼んで、「琵琶湖空港の是非を問う住民投票運動」に学びました。駅前に二四時間開設のセンターを作ったら入れ替わりたちかわり署名にやっつき

今、豊橋市職労の受任者は職員二八〇人中一〇一人になりました。また、豊橋市の受任者登録の半分を占め、まさに牽引車となりました。学校では受任者になれない先生達が賃金カット

三月一八日には、組合役員が駅前の商店街に入りました。初めは「万博会場から一番遠い豊橋で、署名の関心はあるのか」とおそろおそろ訪ねたのですが、大方の人が話に耳を傾け、快く署名に応じしてくれました。役員も心配したことはないという確信を持ちました。

一月二二日に一宮地域春闘懇話会の発足と春闘学習会をおこない、参加組合の春闘への決意と団結を確認し合いました。また、二・二五総行動では、一八カ所の早朝街頭宣伝行動を

最賃署名、解雇規制法で労組訪問

今後の活動では、「総対話・共同」労組訪問を四月一四日に予定しています。

長引く不況、リストラ、規制緩和などにより労働者の働く環境は悪化する一方です。解雇規制・最賃署名を持って地域の労組を訪問し、共同の輪を広げていきます。

の悔しさを署名にぶつけ、用務員さんの訴えに次々にサインをしてくれます。用務員の加藤忠司さんは、もう二冊目に入っています。「署名簿は、いつでも身につけています。ここはだめと壁を作らず、ベットのシヨップへ行つた時、八百屋で買い物する時、学校に来た人にも気軽に声をかけてやつてもらっています。あまり難しい話ではなく、環境問題で話をしています。県民投票で決めてもらいたい」と断わる人はいません

要求アンケート大切に

一宮地域春闘がんばる

昨年から取り組んだ「働くみんなの要求アンケート」(九四四枚)の集約結果では、六八・六%が苦しいという結果でした。

皮切りに、日中は四班による自治体交渉・争議先交渉、宣伝行動の取り組み夕方六時から、ユーガッタアクションイン一宮では、一宮駅前に約六〇名が集結し、大宣伝行動をおこなうなど精力的に取り組みました。自治体交渉では一宮市、尾西市が乳幼児医療の無料化などの改善の回答が出るなど成果を収めました。

その後春闘懇話会の開催、三・一六決起集会などを実施し、一宮地域の春闘勝利のために取り組んできました。しかし、春闘の回答状況は昨年を下回る状況で、特に規制緩和の影響で競争の激しい運輸関係では、賃金カットを提示されるなど、我々の要求とはほど遠く厳しい結果です。



3.16一宮春闘懇話会発起集会、デモ

この中で本社から和解が持ちかけられ、本社社長が直接名古屋に来て、和解交渉の詰めをおこなうという事態にまで発展しました。「三菱は関係ない」といつても、テコでも動かさずしなやかな山(本社)を動かすことが出来ませんでした。雲を掴むようなたたかいはしたが、争議の神様と言

われぬ人が闘いに加わり、争議団に明るさを与え、争議のイロハを一から教えてくださった春日井にいる交渉の鬼をはじめ、多くの仲間への支援、座り込みや抗議のビラ配りをしていて、激励の言葉やカンパを下さつた多くのみなさんに心から感謝します。

愛知県中央メーデー

5月1日10時開会

名城公園噴水予定地

地域メーデーは

- 東三河地域 10時 豊橋・松葉公園
- 尾北地域 10時 江南・中央公園
- 尾中地域 10時 春日井・春見公園
- 一宮地域 10時 一宮・新柳公園

- 尾東地域 10時30分 瀬戸・宮川モール
- 安城地域 9時30分 安城・安城西公園
- 蒲郡地域 18時(屋内集会のみ) 蒲郡・勤労福祉会館

ふるって応募を!

プラカード コンクール実施

1日9時30分

介護保険
スタート

介護職員の労働条件切り下げが...

介護報酬単価の低さが一因

四月一日、保険料や利用料、介護基盤不足など利用者にとって、不安が山積したまま介護保険がスタートしました。介護を支えるヘルパーなど介護職員にとっても、賃金や労働条件が切り下げられる問題を含んだ制度になっています。

就業規則の変更 組合員の団結 でもどす

自治体一般・安城ヘルパー分会



ヘルパーさんとの語らいは高齢者の楽しみの一つ

一方的に労働条件の切り下げ提示

自治体一般安城ヘルパー分会の仲間たちは、社会福祉協議会の介護保険にもなう賃金や労働条件引き下げの提示に、頭から冷水を浴びせられた思いでした。一部賃金の切り下げ、記録手当の廃止、活動手当の削減、土日出勤割増の廃止、雇止め、勤務時間を七時から二時にするなど、一方的に就業規則の変更を提示してきました。

自治労連本部と相談したら、「就業規則の不利益変更は合理的理由がない限り認められない」ことがわかりました。労働基準局も「合理的理由がない」といっていました。全員が集まるのが難しい職場で、二ユーが効力を発揮しました。緊急アンケートを取り、組合員の要求を大切に運動をすすめました。団結署名も取り組みました。

運動の中で、とりあえず社協は、一方的就業規則の変更は白紙撤回し、今後組合と協議することを約束しました。組合員の団結の力で、

「介護保険の矛盾に苦悩



白木美鈴委員長

分会委員長の白木美鈴さんは、介護保険の矛盾に憤ります。

「介護保険では、介護報酬単価が低いため、常勤よりも低賃金で労働条件も悪いパートヘルパーや登録ヘルパーが介護を支えることになり、社協は、介護報酬に土曜はないから、割増廃止といっています。しかし労働基準法どおり休日の割増賃金は当然のことだし、働く側の賃金や労働条件の低下は介護の質の低下につながります。また、介

護の問題でも、「私たちヘルパーが経験を重ね、良い介護に努力してきたことが、白紙に戻ってしまっています。介護時間はケアプランで決められ、とても事務的に決まらね、とても事務的に決まらね、決められた時間以上やれば利用者負担にもつながります。ヘルパーとゆつくり話をしたいという人もいますよ」と話します。

「介護する側、される側どちらも問題が山積の介護保険。ますます改善の運動が求められます。

解雇規制法で署名・宣伝

仕事がないと若者署名

愛労連は、四月一日(土)十三時から十五時の二時間、金山総合駅で約三〇人が参加し、労働者保護法・解雇規制法と男女共通規制実現の署名を取り組みました。

「大企業の身勝手なリストラをやめさせ、ヨーロッパのように解雇規制法を作らせよう」



年金改悪法 自公3党 強行採決!

支給開始65歳へ、30代で一一〇〇万円減

自公連立与党の強行採決により、年金改悪法が成立しました。改悪内容は、支給開始年齢六五歳繰りのべ、給付五%カットや賃金スライドの廃止などで、全世代にわたる、数百万円から一千万円以上の大幅な給付削減を国民に押しつけるものです。国民の老後保障と将来の

生活設計を踏みにじる悪法を、ろくに審議もしないで数の力でゴリ押しした自公連立政権に満身の怒りをこめて抗議します。年金改悪は、すべての労働団体が反対し、野党三党も結束してたたかいました。野党共闘の力と国会内外での団体、組織の違いを超えた国民的共同が広がり

こんなに削られる 夫婦の年金額 (万円)

1999年の夫の年齢	現行	改悪後	生涯削減額
70歳	7,100	6,800	300
60歳	7,000	6,500	500
50歳	6,200	5,700	500
40歳	6,100	5,100	1,000
30歳	6,100	5,000	1,100
20歳	6,100	4,900	1,200

(厚生省・年金局数理課の試算から作成)
(注)夫と妻(2歳年下)を想定。夫婦ともに20歳から厚生年金に加入。妻は26歳から専業主婦

解雇規制法・労働者保護法実現・500万署名あつめよう

こんな時だからこそ「憲法について考えて欲しい」 真珠の首飾り 港地域で上演実行委員会

6月2日(金)18時30分開演 3日(土)14時開演 名古屋港湾会館 大ホール

「真珠の首飾り」青年劇場を港で成功させよう。熱い思いで仲間たちが上演運動をしています。真珠の首飾りは、日本国憲法が作られた密室の九日間をリアルに描いた作品で、起草委員の一人、二歳の女性ベアテ・シロタさんが女性の権利と男女平等をどのように憲

法に活かしていったかを感動的に描いています。東京で上演され、多くの人たちの感動を呼びました。

実行委員会事務局長の鈴木秀昭さん(全税関労組)は、「昨年六月に上演の打診がありました。ちょうど戦争法、盗聴法、国家・国旗法、国会に憲法調査会設置へと日本の平和と民主主義の根幹が崩れようとしていた時でした。情勢から積極的に上演すべきだという声も出ましたが、芝居の

感動的に描く
日本国憲法誕生の九日間

上演を成功させるシンドサもあり、すぐに結論は出せませんでした。

何回かの議論を経て、結論を出すギリギリの十二月末になって、「職場の中の権利も憲法があつてこそ勝ち取られてきた。そのことを再認識する場にしよう」と確認できました。そしてどうせやるなら、思いきって二ステージに挑戦となりました。

実行委員長の篠原俊彦さん(名古屋労働協議会)は、「自



「若い人が実行委員に」と話す篠原実行委員長(左)と鈴木事務局長

学 習 会
○4月20日(木)18時30分
○全港湾会館
○森 英樹名大教授
講演 憲法で調査するこの国のかたち
○佐藤尚子さん(女優、ベアテさん役)のお話

憲法施行53周年記念市民のつどい
未来をつむぐ 憲法のこころ
国境をこえて 世紀をこえて

講演 **世界の街角から平和を**
憲法・沖縄・コスタリカ
早乙女 勝元(作家)
話・歌・奏セッション

音楽に何ができるか、できないか
ピアノとお話 外山 雄三(音楽家)
指揮 高須 道夫
+「音楽に何ができるか」合唱団
聞き手 森 英樹(名古屋大学教授・憲法)

まとめとあいさつ
「世紀の変わり目と憲法のこころ」
森 英樹(愛知憲法会議事務局)

2000年5月3日(祝)13時開演
名古屋市公会堂大ホール(鶴舞)
前売入場券 一般: 1,300円
中高大生・障害者・年金生活者: 900円

主催: 愛知憲法会議 (TEL & FAX 052-789-4912)
後援: 名古屋市
協賛: 日本ジャーナリスト会議東海地区連絡会議
名古屋勤労市民生活協同組合